

向暑の6月！！
～行事をとおして
学びを深めていきます～



1学期も残り1ヶ月となりました。この間、子供たち一人一人は日頃の生活や学習はもちろん、体育祭などの行事をとおして、輝きを放っています。まさに、「行事で生徒は育つ」です。今回は、体育祭を例に、その一端をご紹介します。

〔体育祭の開会式にて〕5月29日（金）の朝、私は以下のことを子供たちに伝えました。

さあ、胸を張り、笑顔で、全力で、スローガンを実現させましょう。
勝つことは素晴らしい。でも、もっと素晴らしいことを皆さん一人ひとりが得られるそんな体育祭にしていきましょう！！

・本番に向け、全校練習、学年練習、放課後のA種目やダンス練習など、様々な練習を重ねてきました。それは、自分が所属する群の勝利に向かって、そして、自分自身が最高のパフォーマンスが発揮できるようにするためでしょう。



・そして、本番。私も本部の最前列で生徒一人一人が個人種目、団体種目それぞれにおいて真剣に取り組む姿を見ました。競技で好成績をおさめ、体全体で喜びを表現する子。思うような結果が得られなくて残念そうな表情をしつつも、同じ種目を行った仲間と健闘を称え合う子。競技をしている仲間に大きな声で「がんばれ！」と声援を送る子。少しでも進行が迅速に進むよう、用具の出し入れや審判対応などの係活動をひたむきに行う子。・本当に様々な姿がありました。



・この体育祭当日の姿はきっと、この日を迎えるにあたって一人一人が辿ってきた行動があつてのことだと思います。実行委員やダンスリーダー、群旗の制作など一生懸命に準備を進めてくれた皆さんの計画的な取り組み。放課後のA種目やダンス練習において、よりよい成果につながるよう知恵を出し合い、群の一員として仲間と協力し合う取り組み。前日の小雨の中、会場設営のための主体的に行動してくれた取り組み。その全てが当日の姿につながりました。

閉会式。4つのどの群もしっかり前を見据え、最後まで真剣に望む姿を見せてくれました。このような姿勢をとおして、この後の学校生活でさらに一人一人が成長していってくれる気概を感じました。一つの行事で何段階にも伸びる生徒たちの姿を実感した瞬間となりました。

